

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム瀬部 あんみつ

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 10 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21 25	新しく入所された方が多くいるため、利用者同士の関わり合いがまだ少ない。孤立しないような工夫が必要。	孤立することなく、支えあえるような関係を築く。	その人に合わせた役割を検討する。時には、個別対応でなく、少人数での買い物や外出へ出かけ、関係性を深める。	6ヶ月
2	42	口腔ケアは声掛けしているが、磨き方は、本人に任せているため、しっかり磨けていない人もいる。	その人に合った口腔ケアの方法を学び、実践する。	歯科衛生士による勉強会を行う。義歯の人、自歯の人等を学ぶ。	6ヶ月
3	20	馴染みの人や場所への関係継続がご家族様任せになっている。	ご家族様と協力して、馴染みのある場所へお連れすることができる。	個別での外出計画を増やす。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム瀬部 大福

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 10 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	排泄パターンの把握に努めているが、夜間のゴミ箱への排尿、部屋、廊下での放尿がまだある。	排泄パターンの把握と声掛けの工夫をして、トイレでの排泄ができる。	放尿等の多い時間を担当が把握し、周知する。成功した内容を周知し、統一する。 センサーの設置。	3ヶ月
2	42	口腔ケアの仕方が理解できなくなってきた。	口腔ケアの介助方法を学び、口腔内の清潔を保つ。	歯科衛生士による勉強会を行う。 介助方法を学ぶ。	6ヶ月
3	19	ご家族様が来所され、面会される回数が少ない。	ご家族様の面会回数が増える。	ご家族様も参加できる行事を増やし、面会の機会を増やす。 (現在年3回)	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。